

地域活性化伝道師プロフィール		分野	地域産業・イノベーション・農商工連携		農・林・水産業	◎
			地域医療・福祉・介護、教育		観光・交流	○
			地域コミュニティ・集落再生	◎	環境	
			地域交通・情報通信		まちづくり	○
ふりがな		たねいち しゅんや				
氏名		種市 俊也				
所属	名称	有限会社 食と地域・建築研究所				
	役職	代表取締役				
連絡	住所	(公開)	〒030-0803 青森県青森市安方2丁目9-20 室津ビル 201B (職場)			
		(公開)	E-mail shoku-ken[アットマーク]isis.ocn.ne.jp			
	連絡先	(公開)	TEL 017-732-3666 FAX 017-723-3129			
		連絡方法		E-Mailでお願いします		
略歴		1960年12月 青森県黒石市生まれ 1985年3月 工学院大学大学院工学研究科(建築学専攻)修了 1985年4月 株式会社 漁村計画研究所 入社 1992年7月 財団法人 漁港漁村建設技術研究所 出向 主任研究員 1995年7月 株式会社 漁村計画研究所 復帰 主任研究員 1998年7月 財団法人 漁港漁村建設技術研究所 出向 主任研究員 2000年7月 株式会社 漁村計画研究所 復帰 主任研究員 2003年8月 有限会社 食と地域・建築研究所 設立 代表取締役就任(現在に至る)				
著作・論文等		津波被災した漁村－青苗地区－の復興計画 LITTORAL'94 in Lisbon 1994年9月 環境・衛生管理型漁港の考え方 日本水産工学会学術講演会講演論文集 2001年5月				
取組概要		・水産業をはじめ第1次産業を主産業とする地域における地域活性化や生活・産業基盤整備、災害からの復興の計画立案に、主に行政を支援する立場から関わっています。 ・第三者の計画技術の専門家として、地域の関係者の意向・アイデアの把握、地域の情報収集・分析、実現のためのたたき台案をつくり、意見交換を通じて合意形成につなげる裏方の役割を仕事としています。具体的には、①地域の特色の把握・確認、②資源の探索と活用のためのアイデアだし、③活用方策の練り上げ、④実現のための体制づくり、⑤支援方策導入を目論んだ事業化計画づくりをお手伝いしています。				
メッセージ		・従来の、行政のイニシアチブによる地域活性化に加え、市民が主体になった取組みが活発になってきましたが、継続途中や実現段階で挫折することが多々見受けられます。 ・ともに考える中で、これまでの経験を生かし、行政との連携方策、地域の他分野との連携、地区外との連携などの可能性を探り、取組みの実現に向け、応援していきたいと思っています。 ・食材や食文化資源は、第1次産業地域における中核的な活用資源だと思います。				
関連ホームページ		-		活動エリア	全国	

※ 公開できる情報のみ掲載しています。

※ 依頼・相談等に伴う謝礼等条件につきましては、双方協議の上、決定してください。

※ メールの送信は、[アットマーク]を@に置き換えて行ってください。